様式第2号(第3条)

「 偏光ゼーマン原子吸光光度計 」 仕様書

1	名称(機器名)	偏光ゼーマン原子吸光光度計
2	メーカー名	株式会社日立ハイテクノロジーズ
3	型式(規格)	Z-2310
4	機器構成等内訳	・Z-2310形偏光ゼーマン原子吸光光度計 ・PCシステム ・ホロカソードランプ(Cu,Fe,K,Mn,Na,Zn.Ca+Mg) ・エアーコンプレッサ ・据付調整費 ・付帯工事(ガス設置配管工事)
5	数　　量	1式
6	必要とする仕様	
	(1) システム性能(ハードウェア)として以下の機能を有すること。 フレーム法で分析が可能であり，直流ゼーマン補正方式でD2ランプが不要であること。また，測光方式はダブルビーム方式を採用していること。波長範囲は190～900 nmであり，ランプの本数は8本以上装着でき，2本以上が同時点灯できること。 (2) データ処理部について以下の機能を有すること。 処理言語は日本語(サブメニューも含める)であること。信号計算法として，積分/ピーク高さ/ピーク面積/ピーク幅の処理が行え，信号種類としては，サンプル光とリファレンス光の信号をリアルタイムで表示できること。 (3) 分析サポート機能として以下の機能を有すること。 検量線チェック，濃度/再現性チェック，分析中に画面表示によるメッセージと音声ガイダンスにより分析操作を補助する機能，試料注入時に装置が適切なタイミングを判断して自動的に測定をスタートする機能，波長精度，ベースライン安定性，感度，再現性を自動的に測定し，装置の精度・感度・再現性をスムーズに確認する機能。 (4) 安全監視機能(以下参照)として，十分な機能を有すること。 燃焼ガスの上限・下限値の監視，助燃ガスの圧力監視，光学フレーム監視，冷却水量監視，フラッシュバック時の衝撃吸収機構，停電時の安全消火機能，電磁弁開閉の誤動作監視，再通電時の再起動防止，N_2O選択安全機構，フレーム消火時の自動ガス供給停止，フレーム点灯時のガス漏れチェック機構。 (5) 付随工事について 本原子吸光光度計が最低限の動作環境を整えるのに必要なガス配管工事を含むものとし，使用可能状態にして納品を行う。 ※必要とする仕様については、表形式又は箇条書き等により適宜加除修正のうえ作成のこと。	
7	納入条件	
	(1) 搬入、据え付け、試運転、機器調整を行い、使用可能状態で引渡しすること。なお、これらに要する費用は納入業者の負担とする。 (2) 搬入、据え付け、試運転、機器調整等は事前に担当職員と協議すること。また、完了後は検査員の検収を受けること。 (3) 取扱説明、操作指導は担当職員の指定する日時に行うとともに、取扱説明書(日本語)を提出すること。 (4) 装置の保証期間は検収後1年間以上とし、保証期間中に不具合が生じたときは、速やかに無償で修理・調整を行うこと。 (5) 不用な梱包材等の撤去作業は、納入業者が行うこと。 ※条件については、適宜加除修正のうえ作成のこと。	
8	納入場所	公立大学法人秋田県立大学大潟キャンパス　研究棟　天秤室
9	納入期限	平成24年3月30日　(金)